RIIT RESEARCH INSTITUTE FOR INFORMATION TECHNOLOGY, KYUSHU UNIVERSITY 九州大学情報基盤研究開発センター



大島 聡史(九州大学 情報基盤研究開発センター 准教授)

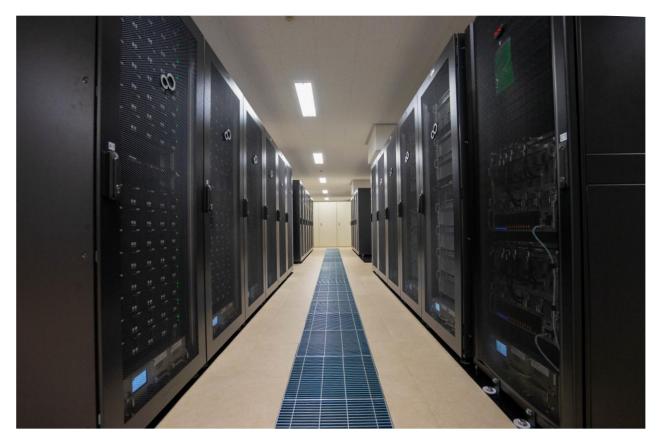
新スーパーコンピュータシステム玄界の紹介

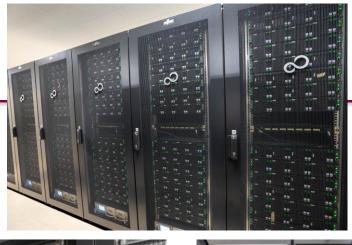
スパコン導入(稼働開始)スケジュール

2023						2024									
7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				TO					(撤去	構築)		新	íシステ	<u>-</u> ム(玄	〈界)
開札						新システム名称決定=玄界		ITO運用終了			 いまここ	10 日 試験運用開始予定			本格(課金)運用開始

- ITOは2024年2月末で運用終了済み
- ITOを撤去後、同じ場所に玄界を設置(面積は約半分になった)
- ストレージは秋まで残し、ファイル移行期間を設ける(ユーザ自身で移してもらう)

現在の状況(2024年5,6月撮影)











(当然ながらHW構築は終了済み。関係者による動作テスト中。)

システムの名称(愛称)について:ITOから玄界へ

ITO

- 内部公募で愛称(応募数は10数件だったか?)
- 九州大学伊都キャンパスに設置される最初のスパコンということから

• 玄界(げんかい、genkai)

- 一般公募で愛称を募集 (500件超(!)の応募あり)
- キャンパスが面する玄界灘に由来+このスパコンに限界はないという願いから

旧 箱崎キャンパス



総演算性能 10.436PF



旧システム ITO



※ バックエンドA/B+基本/大容量フロントエンドの合計値

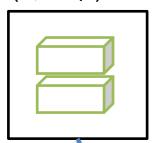
大規模な対話型システム (予約システムUNCAI)

Cloud

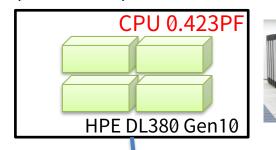
WWW

クラウド連携 (Rescale) 🧪 フロントエンドサーバ群

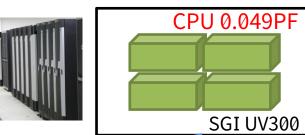
ログインノード群 (2ノード)



基本フロントエンドノード群 (160ノード)



大容量フロントエンドノード群 (4ノード)



最新のCPU+GPU

インターコネクト InfiniBand EDR 100Gbps

大容量ストレージ

バックエンドサーバ群

Skylake-SP CPU

Skylake-SP CPU

バックエンドサブシステムA (2000ノード) CPU+GPU 3.052PF Skylake-SP CPU + Pascal GPU

バックエンドサブシステムB (128ノード)



PRIMERGY+ETERNUS +DDN SFA14KX

ストレージ (24.64PB)

消費電力:システム1.8MVA+空調0.9MVA、総計2.7MVA(※端数切り上げ参考値)

納入業者:富士通株式会社

総演算性能 10.436PF



※ バックエンドA/B+基本/大容量フロントエンドの合計値

大規模な対話型システム (予約システムUNCAI)

旧システム ITO

WWW

フロントエンドサーバ群

ログインノード群 (2ノード)

基本フロントエンドノード群 (160ノード)

CPU 0.423PF

大容量フロントエンドノード群 (4ノード)

CPU 0.049PF

クラウド連携 (Rescale)

Cloud

最新のCPU+GPU

• 長期間安定稼働(7年間)⇔ハードウェアの陳腐化

- 演算性能の不足
 - ・ 継続して高い利用率
 - 特にGPUが時代遅れ
- ストレージ性能の不足
 - 特に小規模大量ファイルI/O
- 外部連携
 - クラウドバースティング以外の連携手段が欲しい

大容量ストレージ

SGI UV300

Skyl

バックエン

バックエンドサブシステムA (2000ノード)

+ Pascal GPU

バックエンドサブシステムB (128ノード)

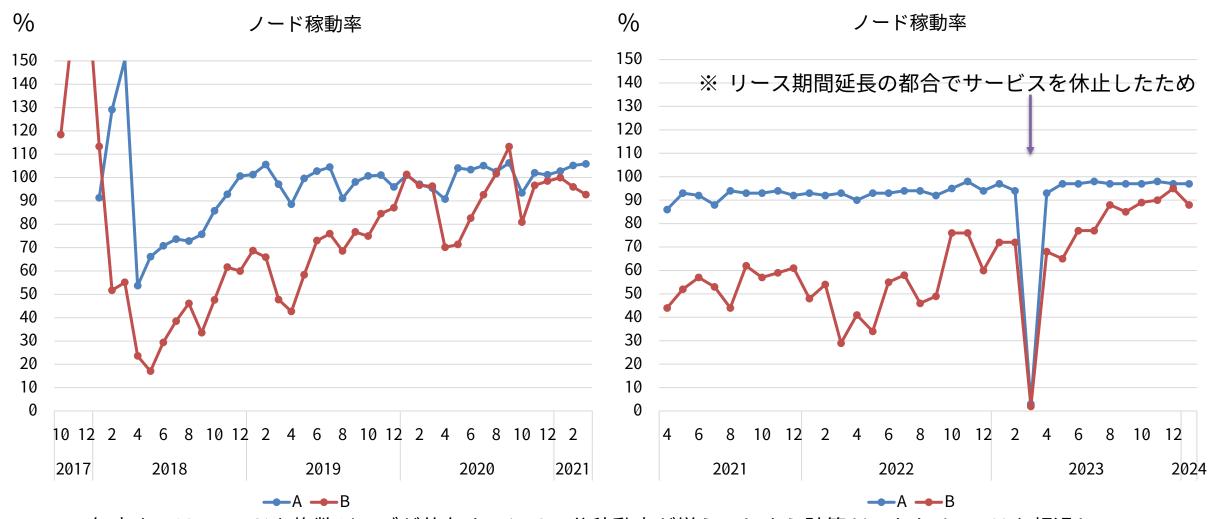
PRIMERGY+ETERNUS +DDN SFA14KX

ストレージ(24.64PB)

消費電力:システム1.8MVA+空調0.9MVA、総計2.7MVA(※端数切り上げ参考値)

納入業者:富士通株式会社

ITOの利用率の推移



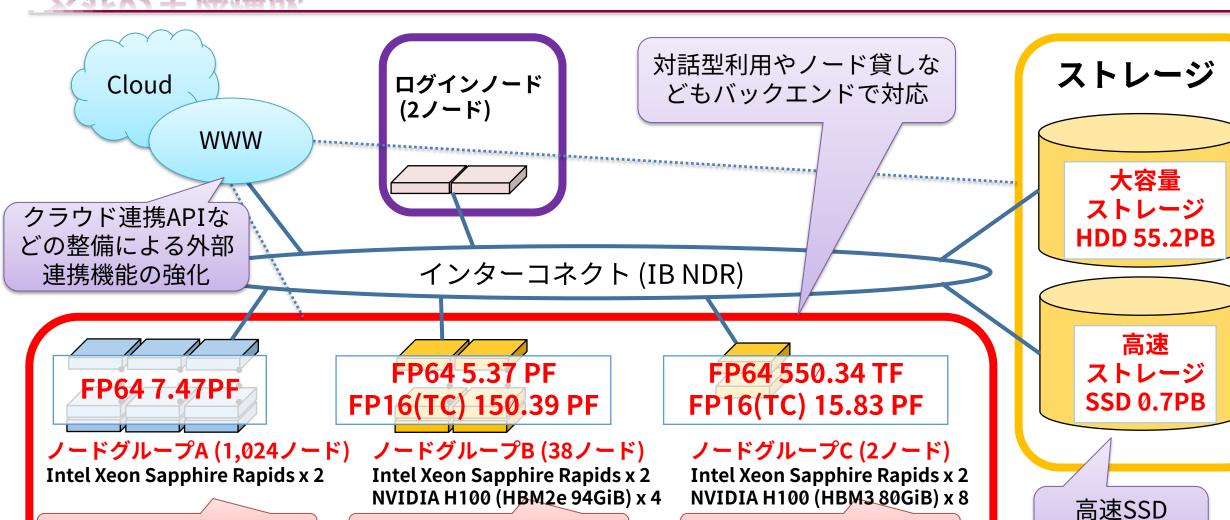
- ※ 2020年度までは1ノードを複数ジョブが共有するとその分稼動率が増えてしまう計算だったため100%を超過している
- ※ 2021年度以降のグラフは複数ジョブにより共有するノードを除外した稼動率

納入業者:富士通株式会社

ストレージ

玄界の全体構成

大規模分散メモリ環境



大容量メモリ+多GPU

最新のCPU+GPU

GPUクラスタ

バックエンド

ITOから玄界へ

CPUノード

GPUノード

	ITO A	玄界 A	比
理論性能	3.5TF	7.4TF	x 2.1
ノードスループット性能 (SPEC CPU2017 FP Rate)	約 200	1,040	x 5.2
ノードメモリ量	192 GB	512 GB	x 2.6
ノードメモリ速度	256 GB/s	614 GB/s	x 2.4
ノード電力	0.65 KW	1.08 KW	x 1.7
ノード数	2,000	1,024	x 0.51
合計理論性能	6.9 PF	7.76 PF	x 1.1
合計スループット性能 (SPEC CPU2017 FP Rate)	約 400,000	1,064,960	x 2.7
合計電力	1.3MW	1.1MW	x 0.85

	ITO B	玄界 B	比
GPU FP64 理論性能	5.3 TF	33.5 TF	x 6.3
GPU FP16 理論性能	21.2 TF	989.4 TF	x 46.7
GPUメモリ量	16 GB	94 GB	x 5.9
GPUメモリ速度	0.73 TB/s	2.4 TB/s	x 3.3
ホストメモリ量	384 GB	1024 GB	x 2.7
ホストメモリ速度	256 GB/s	614 GB/s	x 2.4
ノード電力	1.3 KW	4.7 KW	x 3.6
ノード数	128	38	x 0.29
合計理論性能 (FP64)	2.7 PF	10.2 PF	x 3.8
合計理論性能 (FP16)	10.8 PF	150.3 PF	x 13.9
合計電力	166KW	179KW	x 1.07

消費電力を維持しつつ高性能化

- CPUのスループット性能: 2.7倍
- GPUの演算性能:3.8倍(FP64)、13.9倍(FP16)

玄界の(HWスペック面での)特徴

• 国内で最近導入された(される)システムと比べて……?

Org	Name	Nodes	СРИ	Cores	Mem / Nd	BW / Nd	Accelerator	Flops / Acc (FP64)	Flops / Acc (FP16)	Mem / Acc	BW / Acc
東北大	AOBA-S	504	EPYC	24c x 1	256GB	200GB/s	VE Type 30A x 8	4.91TF		96GB	2.45TB/s
JCAHPC	Miyabi-G	1120	Grace	72c x 1	120GB	512GB/s	H100 x 1	67TF	989TF	96GB	4.02TB/s
産総研	ABCI-Q	> 500	?	?	?	?	H100 x 4?	?	?	?	?
東工大	TSUBAME4.0	240	EPYC	96c x 2	768GB	920GB/s?	H100 x 4	67TF	989TF	94GB	2.39TB/s
京大	Camphor 3	1120	Xeon Max	56c x 2	128GB	3200GB/s					
	Laurel 3	370	Xeon	56c x 2	512GB	614GB/s					
	Cinnamon 3	16	Xeon	56c x 2	2TB	563GR/c		*4	<u> </u>		
	Gardenia	16	EPYC	32c x 2	512GB	一ド数と	主記憶容量な	n多いCPU:	クラスタ	80GB	2.04TB/s
阪大	SQUID CPU	1520	Xeon	32c x 2	256GB						
	SQUID GPU	42	Xeon	38c x 2	512GB	→ =¬ 1.★ 1	1100 v 0	10 STE	312TF	80GB	2.04TB/s
	SQUID Vector	36	EPYC	24c x 1	128GB	王記憶	容量が大きな	GPU埭境		48GB	1.53TB/s
九大	GENKAI A	1024	Xeon	60c x 2	512GB	614GB/s					
	GENKAI B	38	Xeon	60c x 2	1TB	614GB/s	H100 x 4	67TF	989TF	94GB	2.39TB/s
	GENKAI C	2	Xeon	56c x 2	8TB	563GB/s	H100 x 8	67TF	989TF	80GB	3.35TB/s

ソフトウェア・運用・その他

ソフトウェア

- 多くのソフトウェアはITOから維持(バージョンアップ)
- クラウド連携機能の充実:AWS, Azure, gcloud, OCIの各種CLIなど
- スパコンの新しい使い方への対応:Open OnDemand, WHEELなど

運用

- 定額制から従量制へ変更
 - プリペイド型の従量制
 - ストレージとノード固定利用は月額定額制
- 過密状態の解消とスループット向上に期待

• フロントエンド代替

- 対話型バッチ(インタラクティブジョブ)やWeb予約制度でサポート
- 固定利用(仮想ホストの貸出し)もあり

利用負担金

資源	金額
ノードグループA共有	30円 / 1ノード時間積
ノードグループB共有	120円 / 1ノード時間積
ノードグループC共有	40円 / 1GPU時間積
ストレージ	1300円 / 月 / 10TB
ノードグループA固定	18,000円 / 月 / ノード
ノードグループB固定	78,000円 / 月 / ノード

今後の予定(スケジュール)

- 7月10日 試験運用開始
- 10月 本運用開始
- おまけ
 - 【福岡県公式】ふくおかインターネットテレビ というYouTubeチャンネルの取材を受けました
 - 「HKT48の福岡撮影中」(半導体に関する回の一部)
 - https://www.youtube.com/watch?v=UqgJ4hKkKGE



さらにおまけ

- 「九大と言えば箱崎」という方もまだ多いかもしれませんが……
 - 2005年に伊都へ移転開始。2018年に移転完了。
 - 箱崎には文化財登録された一部の建造物などのみが残されている(箱崎サテライト)
 - 跡地利用:4月に住友商事らのグループが土地利用事業の優先交渉権者に決定

https://www3.nhk.or.jp/fukuoka-news/20240130/5010023269.html

九大跡地の再開発計画 事業者公募に少なく とも3陣営が応募

01月30日 19時00分



福岡市東区の九州大学箱崎キャンパスの跡地を中心とした大規模な再開発計画は、30日に事業者の公募が締め切られました。

関係者によりますと、少なくとも 3つの陣営が応募したということ で、九州大学などは提案を審査の 上、ことし4月に事業者を1つに 絞る方針です。 九大のWebサイトにて公開されているプレスリリース資料から引用

